



平成20年6月17日	県政記者クラブ配布資料
担当者	(財)岐阜県産業経済振興センター JR岐阜駅 アクティブG デザインセンターTAKUMI 工房事業部 白井 佳代
電話	058-269-3188 FAX : 058-269-3575
E-mail	usui@active-g.co.jp
アクティブG ホームページ	www.active-g.co.jp

の だ て つ こ
「野田徹悟 能・狂言面展 ~ 幽玄の美 ~ 」を開催します

財団法人岐阜県産業経済振興センターは、「TAKUMI 工房」(JR岐阜駅・アクティブG)において、「野田徹悟 能・狂言面展~幽玄の美~」を開催します。

能面の魅力は、芸術作品としての仮面だけでなく、演者の動作によって心の喜怒哀楽が舞台の上に表現される、仮面を超えた深い表情を醸し出すところ^{かも}にあり、基本的なもので約60種類、流儀の違い等を含めると約250種類あると言われています。

今回の企画展では、野田徹氏が面打ちに出会い、作品制作に取り組んで20年、その成果24点と氏の生徒の作品10点が展示されますので、氏が作り出した能・狂言面の「幽玄の美」の世界をぜひご覧ください。

なお、期間中は、毎日、同氏が会場にてご案内する予定です。

*面打ちとは檜材^{ひのき}から面を彫り、胡粉塗^{こふん}り、手描き、古色付という面を制作する工程

-
- 期 間 平成20年6月21日(土)~6月30日(月)
10:00~19:00(最終日は17:00まで)
 - 場 所 JR岐阜駅・アクティブG 3階 県民ギャラリー 入場無料
(岐阜市橋本町1-10-1)
 - 主 催 財団法人岐阜県産業経済振興センター
 - 企 画 野田 徹(のだ・とおる)(岐阜市在住)
(経歴)平成元年 面打ちを始める
平成12年 福井県池田町能面の里「第2回越前池田能面
・能楽祭 新作能面公募展」入選
平成14年~ 可児市春里公民館で面打ちを教える

出展によせて(野田 徹)

面打ちとの出会いは新聞記事でした。能にまったく興味がありませんでしたが、元来工作が好きであった私はその教室を訪ね即入会しました。講師の平井空侃先生()との出会いで私は面打の世界に引き込まれていきました。そして20年、打てば打つほど奥の深い面打ち、仲間とは毎年全国各地の優れた面を見学、まだまだ勉強の毎日です。団塊の世代の私は今年還暦を迎えました。夢は私の打った面が能舞台で舞うことです。

今回の企画展のサブタイトルにある「徹悟」の名は、平井先生から頂いたもので、師への尊敬の念を込め使わせていただきました。

平井 空侃^{もっかん} : 昭和36年独学で面打ちを始める。現在、愛知県労働協会文化部工芸講師、可児市在住。